

学童保育所建設への土地探しについて（一般マニュアル）

名古屋市学童保育連絡協議会

2013年11月19日

1. 色々な方面に働きかける

- ①学童保育運営委員の地域役職者へ土地探しを依頼
- ②区役所へ土地探しを依頼（広報なごやへの掲載を依頼）
- ③区政協力委員長 → 区政協力委員会で土地探しの呼びかけを依頼
（ニュースへも掲載依頼）
- ④民生委員会会長 → 民生委員会で土地探しの呼びかけを依頼
（ニュースへも掲載依頼）
- ⑤その他：地元ルート他

2. 土地の情報を集める

- ①ゼンリンの地図やウェブの地図等を活用して、空き家や空き地を探す
- ②近隣を歩き、空き家や空き地を探す

3. 空き家や空き地が見つかった場合

- ①地域役職者や区役所に持ち主を知らないか問い合わせる
- ②登記所で登記簿を見て確認する
- ③近隣の情報を集める

※土地探しのポイント

民間の土地は3年契約が最低条件なので、まずは公共の土地から

- ①学校敷地内で普段使われてないところはないか。
- ②公共の土地で、使われてないところはないか。（道路予定地、学校予定地、使わなくなった施設他）
- ③どんぐり広場で、広いところ、普段あまり利用者がいないところはないか。
- ④（集合住宅の）公園で学童保育所を建てても無理がないところはないか。

民間の土地でも

- ①何年も空き地のままの所はないか。
- ②畑等で休耕していたり、わずかしかな農作物をつくってないところはないか。
- ③大きいお寺等で余裕のスペースはないか。
- ④駐車場であまり使われて無く、出入りが安全で区切れるところはないか。

※その他のポイント

- ①普段から土地の情報に関してアンテナを立てておく
- ②地域の人と仲良くなっておく
- ③地元出身者のネットワークを有効活用する